

## 12月町議会報告

町議会議員 常山知子

12月12日と14日の会期で皆野町議会の12月定例会が開かれました。一般質問は5名(新井、宮原、常山、四方田、内海)の各議員が行いました。町長提出議案は17件(議案15件、同意2件)でした。議案17件はすべて可決、承認されました。



### ■同意第18号

#### 固定資産評価審査委員会

##### 委員の選任

宮原 本法氏(大洲)再任

### ■同意第19号

#### 人権擁護委員

##### 候補者の推薦

高橋京子氏(金沢)

### ■議案第47号

#### 皆野町過疎地域持続的発展計画の策定について

この計画は今年4月1日、皆野町が過疎地域に指定され、財政的支援を受けるためこの計画を策定するものです。常山議員はこの計画について3点発言をしました。

### ① 移住・定住の空き家対策について

空き家対策計画を策定し、空き家の調査をしていくとあります。が、6年前にも空き家調査を行いました。そのあとの追求がされずデータの更新ができなかったとあります。空き家対策は持ち主の意向を聞いたり大変なことですが

担当者を配置し対応して下さい。

### ② 産業の振興、観光及びレクリエーション

天空のポピー見学者を町内のオープンガーデンも見学してもらって作戦を練り、楽しい企画を考えて下さい。また、皆野町にある山をもっと発信し、さらに登山者が訪れる町にして下さい。

### ③ 文化財の活用について

旧農山村具展示館や小林コレクションに専任の学芸員をつけて町内外から見学者が訪れるよう工夫して活用して下さい。

### ■議案第48号

#### 皆野町一般会計補正予算(第6号)

### ① 地域活性化起業人

140万円

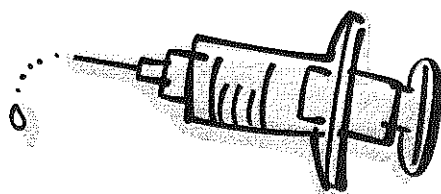
地方自治体で民間企業人を採用するための特別交付税

町に令和5年1月から6ヶ月間「DMドットコム」会社から社員1名を受け入れます。この金額はそのための3ヶ月分です。「地域おこし協力隊の企業社員版」主な仕事はデジタル化の推進、町の情報発信などです。

### ② 予防費に関連しての質問

#### ① 带状疱疹になる人が増えています。

予防接種もあります。高額な費用がかかります。町では状況をつかんでいます。また、予防接種の費用について補助を行っているかどうか。どのようになっていますか。



#### ② 県内では5市町(鴻巣市、桶川市、北本市、伊奈町、美里町)が予防接種の補助を行っています。

現在、秩父地域でも補助を行うか検討しているところです。

### ③ 新・学校給食センター(仮称)

建設工事設計業務委託料2,200万円が減額され、建設基本計画策定業務委託料496万1千円が計上されました。

新・学校給食センター(仮称)の稼働については9月議会で令和6年業務開始と答弁がありました。が、今回振り出しに戻り「設備、内容など専門的な見地の必要性があり」基本計画の作成を専門家に委託することになりました。そのため業務開始の明確な時期は明言できないそうです。

現在の給食センターは築40年以上が経過しています。老朽化が進む中で「今のセンターでやっていけるのか」などの意見が出ました。



# 常山知子議員の一般質問

## ①危険な防火水槽の対策を

**質** フタのない危険な防火水槽について、どこにどのくらいあるか調査をし、計画を立てて順次水を抜き埋め直し、安全な状態にする。その考えをお聞きします。

**答** 町内には現在現実ではありませんが、30基たらずのフタのない防火水槽があります。春に消防団による山林パトロールの一環として防火水槽の点検を行っています。そこで老朽化したフタのない防火水槽を特定し町で確認の上危険度の順位づけをし、各行政区の意向を聞きながら限られた財源の中で対策を行っています。

## ②高齢者への補聴器購入費助成について

**質** 高齢になると耳の聞こえが悪くなり大変苦労していると聞きます。認知症との関係でも、その原因の一つに難聴が上げられています。認知症予防には、聞こえにくさを感じたら補聴器を早めに使うことが大事です。補聴器は買えば片耳だけでも20〜30万円も



ます。専門家による調節も必要です。現在、助成内容は違っていますが、補聴器購入の助成を始めた自治体が増えていきます。認知症予防のためにも、購入費助成を実施していただきたい。

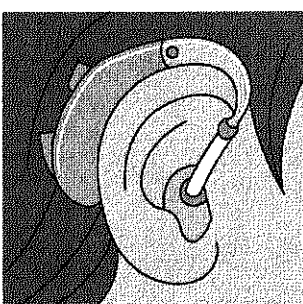
**答** 令和5年度予算編成の中で他の事業の優先度等をふまえ検討して行きます。

**答** (町長) しっかり次年度の事業の中で検討を進めていきたい。

**質** 自分では気づきにくい難聴の早期発見が大事です。住民健診で聴力検査を実施する考えは。

**答** 住民健診の目的は生活習慣病の発症や重症化予防です。聴力検査については、医療機関に対応できる設備があるかなど様々な課題があり現在は考えていませんが、今後、秩父医師会や皆野病院などと協議し検討していきたいと思

います。



## ③公共交通検討委員会設置の進捗状況について

**質** 今年6月議会で協議の場の設置に向け検討していくという答弁でしたが、その後どのような検討が行われているかお聞きします。

**答** 町長より今年度から地域交通計画の策定の指示を受け、関係職員などで町営バス路線の再検討、スクールバスの混乗、お出かけタクシーの見直し、公共交通空白地域での取り組み等協議をしてきま



したが、利用者の意見を聞いたとしても職員だけで拙速な案を作るより専門的なノウハウを持つコンサルタントに委託する事により実効性のあるものになると判断し、令和5年度の予算にその委託料を計上する予定です。

**質** 地域に入って町民の声を聞く考えはありますか。

**答** 質問を参考にしながら、地域エリアごとに公共交通会議を作っ

## 知子のひとりごと



常山知子

町の人からこんな話を聞きました。「最近温水プールに行くようになったの。もう楽しくて夢中になって。水中ウォーキングが健康にいいからと始めたの。指導してくれる人も親切に教えてくれます。常山さんもプールに行ったら?」もうプールが楽しくて仕方ない。その気持ち伝わってききました。水の苦手な私でさえ、それでは今度プールに行ってみようかしら?と思わせてくれました。

そんな話を聞いた後の12月議会。温水プールについて質問に立った議員に、教育委員会の答弁は「温水プールは終了に向けて進めていく」「いつと言つことは言えないが、最長でも2年以内に」なんと温水プールを廃止するというのです。一年中、みんなが使える温水プール。確かに電気代など経費がかかります。でもそれを他のエネルギーで賄うとか「廃止ありき」でなく町民の意見を聞いて欲しいと思います。

新しい時代を前進させる  
市民と野党の共闘を!

生活・法律相談  
お気軽にご相談ください  
常山知子 電話62-6733